

「本證寺ハスの会」の皆さんへ

2014年1月

No.30

# 本證寺ハスの会たより

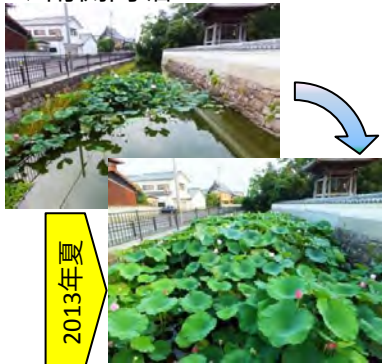
## 明けましておめでとうございます

「本證寺ハスの会」が発足いたしましてまる4年が経過いたしました。昨年は念願かなって左の内堀に赤いハス、右側の内堀に白いハスを水面一面に咲かせることができました。これも会員の皆さん方の地道な環境整備、外来生物の駆除等の活動があったればこそと思います。今年も前年と同じように紅白のハスが咲いてくれることを願い、ハスの根を傷める枯れ茎の処理はせず、自然な状態で春を待ちたいと思います。

今年の「ハスの会」の活動も草取り、枝打ち等の環境整備が中心となりますが、会員の皆さんがコミュニケーションを深め、楽しみながら活動して頂けることを願っております。

### ▼本證寺内堀は・・・

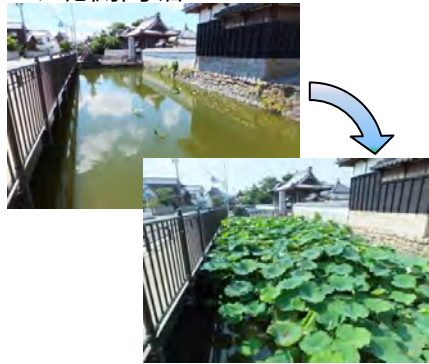
▼南側内堀



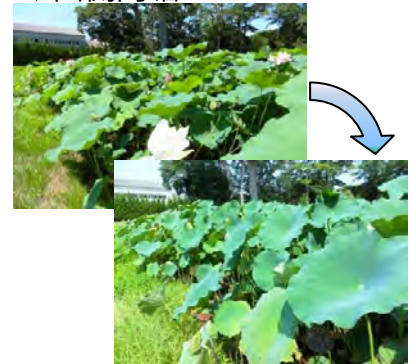
2012年夏

2013年夏

▼北側内堀



▼西側内堀



### ●2014年01月12日の内堀の様子●



今年もたくさんのハスの花を咲かせましょう

## 行事案内

### ●総会●

総会は 3月に予定します。日時など詳細は 次回、案内します

## 新シリーズが、始まります・『もうちょっと知ろう! 本證寺』

▼大門から入って ぐるっと眺めると



### もうちょっと知ろう! 本證寺~① 本證寺の概要



本堂 (1663年)

野寺本證寺は、三河三ヶ寺の一つに数えられる浄土真宗大谷派の寺院です。本證寺の創建は、初代住職「慶円上人」によって 鎌倉時代（13世紀後半）に建立されたと考えられている。

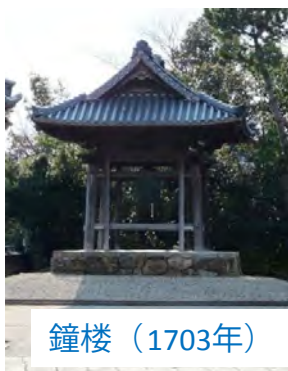
永禄6年（1563年）、守護不入権を主張する一向宗国内の支配が及ばないことを不満とする家康側との間に、立が深まり戦となった。これが世にいう一向一揆であるが半年で和議が結ばれた。



鼓楼 (1760年) と内堀

しかし、本願寺の信仰は三河では禁止され、寺は破却された。その後 約20年、寺の再興は許されなかったが、石春尼（於大の方の妹）の仲裁で赦免された。

現在の本堂は、江戸の初期（1663年）に建立されたのであるが その後、順次建物が建立されていったが、現在の姿に復元されるにはおよそ200年の歳月を要したといわれている。



鐘楼 (1703年)



経蔵 (1823年)



庫裏 (1830年)